

電子メールの時代は終わったのか？

エフセキュアが SNS 利用者に注意喚起

(2009年11月11日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

電子メールから SNS (ソーシャルネットワーキングサイト)のインスタントコミュニケーションへの移行が進めば、ハッキングされたアカウントからのリンクやメッセージに対する警戒をより強化する必要がある、とエフセキュアが警告。

フィンランド、ヘルシンキ発 2009年11月11日 -

電子メールから、SNS(ソーシャルネットワーキングサイト、以下 SNS)を介したインスタントコミュニケーションへの移行が加速していますが、こうした動向はセキュリティ上においても重要な変化となって押し寄せています。サイバー犯罪者たちは、すでにコミュニケーションスタイルの変化に適応し、ユーザを確実に増やしている SNS への攻撃を強めているからです。

最近では、インターネットにログイン・ログアウトしながら電子メールを送る代わりに、パソコンや携帯電話を常時オンラインにしている人が増えています。ブロードバンドによる常時接続環境が定着するにつれ、Facebook や Twitter のような SNS が急成長してきました。

エフセキュアのセキュリティアドバイザー、**ショーン・サリバン**は次のようにコメントしています。「電子メールのアカウントはねつ造できるため、人々は“見ず知らずの”人からメールが来ることに慣れていて、メールで送られてきたリンクは疑ってかかります。ところが、ソーシャルネットワークの会員アカウントがハッキングされた場合にこれを見破るのはそう簡単ではありません。SNS 上の“友人”から転送されてきたリンクを疑う習慣は身につけていないからです。こうしたリンクをクリックすると、マルウェアに感染したり、不正な商品を宣伝するウェブサイトに誘導される恐れがあります。」

サイバー犯罪者は、Facebook をはじめとする SNS のアカウントをハッキングして金儲けをするチャンスを狙っています。彼らにとって、友人同士のコミュニティにおける強い信頼関係は、詐欺をはたいたり、マルウェアを蔓延させたりする上で絶好の隠れ蓑になるのです。

家族や友人から、特定のウェブサイトを訪ねようとするよう勧誘するメールや個人的なメッセージが届いても、通常はセキュリティ警告が出ることはありません。しかし、エフセキュア インターネット セキュリティの「ブラウザ保護」は警告を出します。友人からのメールに記載されたリンクをそのままクリックするのではなく、まずはそのリンクを検索し、エフセキュアの高度な「ブラウザ保護」でリンク先のサイトが安全かどうかを確認することです。検索結果の横に表示される小さなアイコンを見れば、注意が必要なサイトかどうか分かります。

ショーン・サリバンはこうも述べています。

「この様な、インスタントコミュニケーションは楽しくて便利ですが、セキュリティ上の新たなリスクをはらんでいることを一人ひとりが認識しておくべきです。ソーシャルネットワーキングサイトの人気

が高まるにつれ、ハッキングされたアカウントからリンクが送られてきたり、友人を名乗る人物からお金を頼まれたりすることが増えてくるだろうと推測しています。』

ニールセン社の統計によれば、2008年8月～2009年8月の間に、SNSをはじめとするコミュニティサイトのユーザー数は31%増加しました。一方、電子メール利用の拡大は21%です。電子メールの時代は終わったと言うには時期尚早かもしれませんが、こうした数字からも、インスタントコミュニケーションの成長ぶりは明らかで、日夜進化していると言えます。

- ◆ 「ブラウザ保護」を備えた「エフセキュア インターネット セキュリティ 2010」の詳細については、http://www.f-secure.com/ja_JP/products/home-office/internet-security/index.html をご覧ください。
- ◆ 怪しいURLの無料チェックサービスは、<http://browsingprotection.f-secure.com/> です。

エフセキュア株式会社 会社概要

<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュア社は、IT先進国フィンランドで1988年に設立されて以来、20年にわたりセキュリティ製品に取り組んでいる業界の老舗で、世界規模でセキュリティサービスを提供しています。1999年にOMXヘルシンキ証券取引所に上場し、以来、業界で最も急速に成長し続けている株式公開企業です。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009年5月に日本法人設立満10周年を迎えました。

設 立 : 1999年5月
会 社 名 : エフセキュア株式会社
代 表 者 : 日本法人代表 桜田 仁隆
所 在 地 : 〒220-0011 横浜市西区高島 2-19-12 スカイビル 23F
事業内容 : セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

<本件に関するお問合せ先>

エフセキュア株式会社

担当：尾崎 risa.ozaki@f-secure.com

TEL: 045-440-6780、FAX: 045-440-6616

〒220-0011 横浜市西区高島 2-19-12 スカイビル 23F

URL: <http://www.f-secure.co.jp>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>